

[基本教育科目/思考力の養成]

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
創造思考法	NLA12_001	必修	1	2	後期
担当教員	研究室	電子メールID	オフィスアワー		
山浦 晴男	教員控室	kango	授業終了後に質問等受付		
授業の目的・概要	これまでに獲得した知識、技能、態度などを総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを活用し、その課題が解決できる総合的な実践能力を養成することを目的とする。各自並びにグループの学習課題を設定し、資料収集や分析、報告、意見交換などを繰り返しながら、自己の考えを展開することについて学習するとともに、総合的な課題学習による報告書の作成を通して、卒業後も自律・自立して学習できる態度を身に付ける。				
学習上の助言	この授業では、グループの学習課題を設定し、課題解決の体験を通して、地域社会や医療・看護・介護・福祉の組織の現場で創造的に問題解決していく個人の力を養成する。授業での自発的な発言と他者への真摯な傾聴に心がけ、具体的に知的生産する取り組みに積極的に参画してほしい。				
教科書	地域再生入門 第1刷/著:山浦晴男 201/2015/筑摩書房(ちくま新書)				
参考書	質的統合法入門 第1版第3刷/著:山浦晴男/2012/医学書院				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	おかれた状況の中で、課題が設定できる。		NS(2)(5) HSU(3)(4)(5)		
②	課題について探求(情報収集・分析・考察・アイデア発想など)できる。		NS(2)(5) HSU(3)(4)(5)		
③	集団での意見交換等により、ものごとを多面的な視点から考えることができる。		NS(2)(5) HSU(3)(4)(5)		
④	集団での合意形成に基づく、課題解決に取り組むことができる。		NS(2)(5) HSU(3)(4)(5)		
⑤	課題の探求経過と結果について筋道を立ててプレゼンテーションできる。		NS(2)(5) HSU(3)(4)(5)		
⑥	学習を通して自己の学びを表現できる。		NS(1)(6)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	オリエンテーションにより、学習の進め方を学ぶ。創造的問題解決法の概要を学ぶ。	講義	予習:教科書第3章2を読む 復習:学習内容の確認	1	
2	グループでの探求課題の設定。	演習	予習:教科書第4章4を読む 復習:学習内容の確認	0.5	
3	ワークショップ①:課題の明確化(問題意識の発掘・形成と重点課題の抽出)。	演習	予習:教科書第3章3を読む 復習:学習内容の確認	1	
4	ワークショップ①:課題の明確化(問題意識の発掘・形成と重点課題の抽出)。	演習	予習:教科書第3章3を読む 復習:学習内容の確認	0.5	
5	ワークショップ①:重点課題に基づく写真取材計画立案。	演習	予習:教科書第3章1を読む 復習:写真取材	4	
6	ワークショップ②:写真分析による実態の把握(写真の説明書き)	演習	予習:取材写真プリントアウト 復習:学習内容の確認	1	
7	ワークショップ②:写真分析による実態の把握(写真の精選)	演習	予習:取材写真プリントアウト 復習:学習内容の確認	0.5	
8	ワークショップ②:写真分析による実態把握(写真分析)	演習	予習:教科書第2章1を読む 復習:学習内容の確認	1	
9	ワークショップ②:写真分析による実態把握(写真分析)	演習	予習:教科書第2章2を読む 復習:学習内容の確認	0.5	
10	ワークショップ③:解決アイデアの案出	演習	予習:教科書第2章3を読む 復習:学習内容の確認	1	
11	ワークショップ③:解決アイデアの描画(イラストアイデアカードの作成)	演習	予習:教科書第1章1を読む 復習:学習内容の確認	0.5	
12	ワークショップ③:解決アイデア図の作成	演習	予習:教科書第1章2を読む 復習:学習内容の確認	1	
13	ワークショップ③:実行計画の作成	演習	予習:教科書第1章3を読む 復習:学習内容の確認	0.5	
14	成果発表	演習	予習:発表内容の準備 復習:発表内容の確認	1	
15	成果発表	演習	予習:発表内容の準備 復習:発表内容の確認	1	
試	達成度評価・評価のポイント参照				

[基本教育科目/思考力の養成]

達成度評価							
総合評価割合(%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	50	40	0	10	100
総合力指標	知識・技術力	0	10	0	0	0	10
	思考・推論・創造する力	0	20	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	5	0	5	10
	発表・表現伝達する力	0	0	15	0	0	15
	コミュニケーション力	0	0	15	0	0	15
	取組みの姿勢・意欲	0	0	5	0	5	10
問題を発見・解決する力	0	20	0	0	0	20	
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	学期末にレポートを提出する。				評点評価と簡潔なコメントを加え、返却する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
成果発表	①		学習課題をまとめ成果を報告する。				講評を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	毎回の授業に主体的に参加し、積極的に発言し、他者の意見に真摯に傾聴することが大切である。				
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
備 考							
この授業は演習中心のため、学生が主体的、創造的に取り組むことを期待したい。とくに、模造紙やマジック、カード、写真、イラストアイデアカード、実行計画書フォーム等を使って創造的な思索作業を「見える化」しながら、グループで作業を進めるため、一人ひとりの積極的な取り組みが求められる。 授業の最後に時間が確保できる範囲以内で授業の感想を記入、提出してもらい、次の授業に反映させながら進めることで、学生と教員が協働作業で授業を創造していく。							